

プロロジス、千葉県八千代市の16号至近に マルチテナント型物流施設2棟からなる 「プロロジスパーク八千代」を開発

～八千代市で唯一ダブルランプウェイを備えた大型賃貸用物流施設～



「プロロジスパーク八千代1」(右奥)・「プロロジスパーク八千代2」(左)完成予想図

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内、代表取締役社長:山田 御酒)は、千葉県八千代市において、マルチテナント型物流施設2棟からなる「プロロジスパーク八千代」の開発に着手すると発表しました。

1棟目として開発される「プロロジスパーク八千代1」は、2021年4月に着工を予定しており、八千代市内では初めてのダブルランプウェイを備えた大型の賃貸用物流施設となります。

■「プロロジスパーク八千代」立地

「プロロジスパーク八千代」の開発予定地は、首都圏物流の大動脈である国道16号から約2kmと至近に位置し、東京都市圏の消費地および関東広域への配送にも最適な立地です。

自動車20分圏内には20万人が居住し、周辺には複数の住宅街が立地しています。京成電鉄本線「勝田台」駅および東葉高速鉄道「東葉勝田台」駅より、当地までバスで15分とアクセスしやすく、従業員雇用にも有利な立地です。開発地区内には、バスの操車場、商業施



設、給食センターの建設が予定されています。バス操車場の整備に伴いバス増便が予定されており、さらなる通勤利便性向上が期待できます。また、地盤が強固であるとともに、ハザードマップにおいて液状化や浸水の想定外地域であり、防災面でも優れています。

開発地区は、当初ニュータウンの開発を予定した住宅用途でしたが、住民自治会からの提案制度による地区計画の策定を行うことで産業用途への変更が行われました。

■「プロロジスパーク八千代 1」計画概要:地域初のダブルランプウェイを備えた高スペック施設

2 棟全体の開発用地は約 116,800 m²で、1 棟目の「プロロジスパーク八千代 1」は、約 69,300 m²の敷地に 5 階建てのマルチテナント型物流施設として開発します。



八千代市内では初めての、ダブルランプウェイを備えた大型の賃貸用物流施設となります。上り下り専用のランプウェイにより一方通行のトラック動線を確認し、各階のトラックバースに 45 フィートコンテナセミトレーラーがアクセス可能な仕様とします。ワンフロアの賃貸面積は、基準階では約 26,000 m²、1 階で約 28,000 m²を確保します。

各階トラックバースの間口は 11m スパンを採用し、4tトラックであれば、1 スパンに 3 台の着車が可能となります。また、1 階倉庫に両面バースを採用し、入居カスタマーの多様なオペレーションのニーズに応えられる計画となっています。

「プロロジスパーク八千代 1」計画概要

名 称	プロロジスパーク八千代 1
開 発 地	千葉県八千代市保品
敷 地 面 積	約 69,300 m ² (約 21,000 坪)
計 画 延 床 面 積	約 159,700 m ² (約 48,300 坪)
構 造	地上 5 階建て、柱 RC+梁 S 造 (予定)
着 工 予 定	2021 年 4 月
竣 工 予 定	2022 年 9 月

「プロロジスパーク八千代 2」計画概要

名 称	プロロジスパーク八千代 2
開 発 地	千葉県八千代市保品
敷 地 面 積	約 47,500 m ² (約 14,400 坪)
計 画 延 床 面 積 (予 定)	約 113,000 m ² (約 34,000 坪)

■ 千葉県内のプロロジスパーク

千葉県においては、「プロロジスパーク市川 1/2/3」や「プロロジスパーク千葉 1/2」など、21 棟*の物流施設を開発・運営中であり、「プロロジスパーク八千代 1」が 22 棟目となります。プロロジスは、今後もお客様の物流効率化のニーズにお応えすべく、物流施設の開発・運営を進めてまいります。

*竣工済みおよび着工済み件数。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム
https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do